



# テーマ

どうき

## 【動機】

＜「研究の目的」や「研究のきっかけ」でもいいです。なぜ

この研究を行ったか、どんな目的で行ったのかについて、学習や生活

の中から自分がすでに知っていたことと関連付けて書くようにしましょ

う。自分の予想や仮説があってもいいです。＞

しら じっけん かんさつ たぶん  
調べる・実験する・観察すると多分こうなるだろう（なるはず  
だ）ということを予想して書く。



## 【研究方法】

＜研究のしかたや計画～実験・観察・調査などの方法を考えます。＞

けんきゅう かだい き しら かた  
研究する課題が決まったら、どんな調べ方がよいか  
かんが しら じゅんばん き  
考え、調べる順番を決めましょう。

かんさつ じっけん つか どうぐ つか  
観察・実験に使う道具のことや、どのように使ったら  
よいかも考えましょう。

① どんなやり方で調べるか決めよう。（方法）

② どんな道具や材料が必要か考えよう。（準備）

③ どんな順序で調べるか考えよう。（手順）

じっけん てじゅん かんが みじか ことば か  
実験の手順なども考えて短い言葉で書きましょう。

ぶんしょう くわ しゃしん す わ  
文章に加えて、写真や図などがあると分かりやすくなります。

けっか 【結果】 < 実験・観察・調査など結果をまとめて書きます。 ※ 表、

ず え しやしん つか 図、絵、写真などを使って >

しら 調べたことを整理しよう。

- しら 調べたことの中から、はっきりしないことや、ほか
- かず の数とかけはなれた数などは別にしよう。
- かんけい いろいろな関係が、よく分かるように書き方を工夫
- か しましよう。

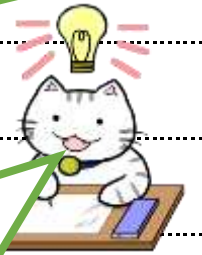
ず ひょう しやしん つか わか 図・表・写真などをたくさん使うと分かりやすいですが、

かさ ば 重ね貼りはしないでください。

ひかく 比較する (くらべる)

かんけい づ 関係付ける

ためんてき か 多面的に考える



じっけん かんさつ 実験・観察は1つだけでなく、2つ・3つ

ふ こうさつ と増やすと考察しやすくなります。

あら ぎもん 新たな疑問や「やってみたい」と思える実

けん かんさつ 験や観察ができるといいですね。

—見本2—

こうさつ 【考察】 < 結果をもとにしてわかったこと、考えたことを書きます。 >

じぶん かんが じぶん ことば ひょうげん  
自分の考えを自分の言葉で表現します。

せいり かんが か  
整理したことから考えられることを書こう。

じっけん かんさつ わ けっか  
・実験や観察をして分かったこと（結果）と、その  
けっか かんが べつ  
結果から考えたことは別にしよう。

しら かんが こうさつ か  
・調べたことから考えられること（考察）を書こう。

かんが ほか  
・考えたことが、他のことにもあてはまるかどうか、  
かんが  
か、考えてみよう。

かんそう  
【まとめ・感想】 あら ぎもん つぎ かだい か  
＜新たな疑問や次への課題などを書きます。＞

さんこうぶんけん つか さんこう しりょう か  
【参考文献】 ＜使った、参考にした資料を書きましょう。＞

ほん なまえ  
・本の名前

・インターネットのホームページのアドレス など

受賞作品が載っています。ご参考までに。